

伝えたい！がんセンターでの 先進的な取り組み

入場無料
先着120名様

開催日時

令和7年1月25日（土）
13:00～15:30

開催場所

ソニックシティ国際会議室

（大宮駅西口から徒歩3分）

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①直接申込み（当センター1階総合案内にて受付、または電話 048-722-1125 ※平日9:00～16:00）
- ②電子メール（n221111@saitama-pho.jp）
- ③はがき（当センター事務局「がんの集い」係あて）

お申込みの際は、「お名前」「ご住所」「電話番号」「参加人数」をご記入、ご連絡ください。
参加決定の連絡はいたしません。定員（120名）超過で参加できない場合は、個別にご連絡いたします。

問合せ先：埼玉県立がんセンター 事務局「がんの集い」係
〒362-0806 北足立郡伊奈町大字小室780番地
TEL：048-722-1125/FAX：048-722-1129
URL：<https://www.saitama-pho.jp/saitama-cc>



埼玉県マスコット
「コバトン」

新型コロナウイルスへの感染対策のため、マスクの着用、手指消毒等への御協力をお願いいたします。

講演1 機能温存前立腺がん治療 “フォーカル・セラピー”

急速に増加の進む前立腺がんでは、少ない負担で病気を治し、そして、よりよい生活を保つことも目指した治療法が登場しています。新しい前立腺がん治療 “フォーカル・セラピー” をご紹介します。

松岡 陽（泌尿器科 科長兼診療部長）

講演2 神経内分泌腫瘍における治療の進歩 -PRRTについて-

神経内分泌腫瘍において、2021年から日本でも使用できるようになったPRRT（ペプチド受容体放射性核種療法）が患者さんに新たな治療選択肢を提供しています。希少疾患である神経内分泌腫瘍について、また、薬と放射線が組み合わさった特殊な治療であるPRRTについてお話しします。

清水 怜（消化器内科 副部長）

講演3 短期間かつ強力にがんを狙い打つ「定位放射線治療」

放射線治療の技術は2000年代から劇的な進歩を続けており、その技術を活用した治療方法の一つが「定位放射線治療」です。主な対象だけでも肺癌、肺転移、脳転移、骨転移とさまざまな「がん」を治療している定位放射線治療の概要と最近の進歩をお話しします。

工藤 滋弘（放射線治療科 科長兼診療部長）

講演4 遺伝性乳がん卵巣がん

ゲノム（遺伝子）情報が医療に用いられるようになり、生まれつきがんになり易い体質である“遺伝性のがん”について診断・治療・予防する機会が増加しています。女性のがんで一番多い乳がんを中心に、遺伝性のがんとがん予防医療のお話しします。

吉田 玲子（腫瘍診断・予防科 副部長）

講演5 若年がん患者さん妊孕性温存の公的支援

妊孕性温存とは、妊娠する能力を温存する方法です。がん治療は、妊孕性を喪失・低下させる可能性があるため、治療前に妊孕性を温存する選択肢があります。この方法は高額な自己負担が必要ですが公的な支援が開始されていますので、そのことについてお話しします。

山本 幸恵（看護部 乳がん看護認定看護師）

○交通アクセス

大宮駅西口から会場への道順については右図のとおりです。

講演会には手話通訳者がおりますので、耳が不自由な方もご参加いただけます。

